

ひめだ高宏ニユース

NO.1049

15.3.11

2月定例会市議会報告



花粉症の影響が目のかゆみが続いています。春なのに首筋が少し寒いのは、選挙が近づいているためでしょうか。さて、2月定例会市議会は、4つの常任委員会が議案審査をしています。今号は、3月6日（金）の私、ひめだの一般質問の報告です。

介護保険制度・特養の増床や

私、ひめだは、①介護保険、②市民会館・ほうらい荘の建て替えなどの事業のあり方・進め方について、一般質問しました。介護保険は5年前「家族介護から社会で支える介護

へ」というスローガンを掲げて導入されました。しかし、実際には要介護度に応じてサービス内容や支給額が制限され、スタート当初から「保険あって介護なし」と言われてきました。

利用基準の改善求めて質問

歴代政権の社会保障削減路線のもと、負担増やサービス取り上げの改善が繰り返され、介護保険だけでは在宅生活が維持できないという状況は、いっそう深刻化しています。

保険料・利用料の負担が重くのしかかり、サービス抑制や生活区の重大要因となり、年間10万人もの「介護難職」や介護を苦とした心中で殺人などが5年間で550の件も起こっています。要支援者の追い出しなどサービス取り上げの改善を求め、機械的な利用制限の仕組みを撤廃し、保険料や

利用料の減免制度が必要で、必要の人が必要な介護を受けらるる制度になるよう、特別養護老人ホームの増床や利用基準の改善を求めて質問しました。

こんにちは 日本共産党の かとう直人です。

(その56)

県福祉を進めたい。いよいよ来月はいっせいで地方選挙。私は今こそ福祉の心を県政に注ぎたいと声を大に言いたいのです。安倍自公政権は、何の痛みもなく福祉の予算を切り下げました。毎金も下がり高齢者、障害者の皆さんの生活がたいへん苦しくなりました。

先日、しんぶん赤旗が8日付日刊紙で報道した記事を見て私はもう許せんと腹に据えかねました。世界のトヨタは2兆3000億円の利益を上げたのに、1200億円の税金をまけてもらったとのこと。その金額はちやうど国民の福祉の予算が削られた額と同じだと言っているのです。大企業に大盤振舞いをしておいて庶民を苦しめるこんな政治はもうゴメンです。これまで社会福祉の現場で「困っている人をとことん応援」してきた私は、県議会の共産党の議席を必ず勝ち取り、福祉が進んだなど実感できる県政をつくる決意です。

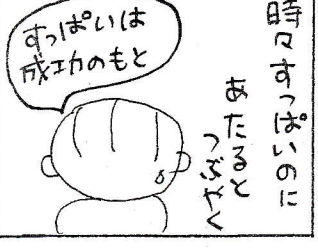
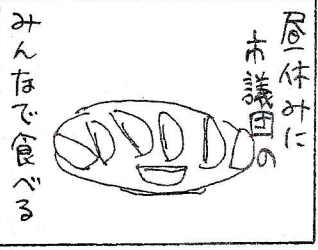
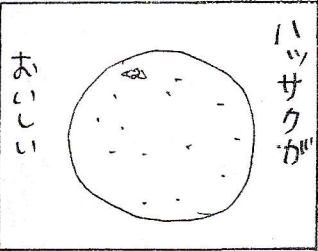


かとう直人 (県議予定候補)

みなさんの願いをまっすぐ市政に届けます!

アツノ人々

<832>



市長が国に公費負担増の提言を

介護保険から要支援を外せば今サービスを受けていられる方が多いのか、また施設入所が原則要介護度3以上に限れば、要介護度1や2の方が退所すればいいのかが、入所できるのか、また特別養護老人ホームの待機者数と待機改善策について質問しました。

市内でも介護に困った虐待などの事件が起ころて

ていることについて、そのついでにこの改正を求めました。介護保険の公費削減、保険料の割増しなどから公費負担率を増やすなど高齢者の生活が介護保険に飲み込まれることを指摘し、市長が国に公費負担増の提言を行うことを求めました。

市民の知恵を施設に生かせ

市民会館やほづらい荘の建て替えをめぐる、市の方針が議員や市民にきちんと

伝えられていません。私、ひめだはかねてより、市が様々な事業をするとき、

日本共産党

戦争体制づくり許すな

安倍自公内閣は、防衛

省の内部部局の拡充組、文官(自衛隊の制服組)自衛官(をコントロー)にする「文官統制」の規定を廃止する防衛省設置

法改定案を閣議決定し、国会に提出。部隊の作戦行動などについて「文官統制」の枠を外し、各幕僚長が直接、防衛相を補佐する仕組みになります。

軍部に強大な権限を持たせ、暴走を許した戦前・戦中の反省から生まれた「文官統制」を強める重大な法

案です。集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の下で進む「海外で戦争する国づくり」の危険な動きの一環です。「文官統制」の規定が戦前・戦中から生まれたことは、これまで

の政府統一見解や国会答弁からも明らかです。自衛隊を戦争する軍隊にするな！

特に市民が利用する施設を計画するときには、構想・計画・設計の各段階で市民に情報を提供し、市民からの要望や意見を施設建設に生かすことが必要です。

市民の中には様々な職業や経歴、知恵を持つ方がたくさんいるはず。構想・計画・設計の段階で市民が事業のありかや二つ水、市民からの意見や要望を生かす

利用者の声を集めよう提案

市民会館やほづらい荘の建て替えについて、これまで検討の経緯と、施設建設にあたっては、利用者の意見を事前に把握した上で、事業を進める必要があると思いが、どうかと質問。

ほづらい荘 中央市場の建て替え「道の駅」

3月10日(火)の厚生委員会(日本共産党委員は、松坂議員と中村議員)で、

ひめだ高先事務所
 でんわ 448-2030
 ファックス 448-2031
 住所 塩屋5丁目6の12

水は、完成した時点で市民には、施設の設置意図が十分伝わっており、利用も進むはず。こうした事業のあり方、進め方について、市長の考えを聞きました。

また、新しい施設が市民の意見や要望を反映する方法として、今までの施設の使い勝手が悪かった点やよく使った勝手が良かった点(仮)までの利用者から聞くことを提案しました。

二併設も検討

建て替えに際し、中央市場(建設予定)の道の駅に併設するのことも検討中の考えが明らかになりました。